

第15回種子島ロケットコンテスト大会
技術発表会開催要領（案）

1. 日時と場所

日時： 2018年3月6日（木）13時00分～17時30分

場所： [ロケット部門]福祉センター内 生きがい活動室
[CanSat 部門]福祉センター 大ホール

2. 発表要領

● 発表内容

各チームで製作した機体について、ミッション、設計、創意工夫、製作過程における苦勞・失敗談などを中心にして説明して下さい。

● 発表形式

審査員や参加者の前で発表する形式（登壇方式）となります。「次発表者席」を用意しますので、ひとつ前の発表が始まったら必ずそちらへご着席ください。

● 発表時間

【ロケット部門（種目番号1・2・3・4）に参加するチーム】

1チーム当たりの持ち時間は4分（発表：3分/質疑応答：1分）が目安です。

【CanSat 部門（種目番号5）に参加するチーム】

1チーム当たりの持ち時間は4分（発表：3分/質疑応答：1分）が目安です。

● 発表のながれ

まず、司会がプログラムに沿って所属、チーム名を読み上げます。読み上げ直後から時間の計測を開始します。発表時間が終了すると、呼び鈴を1回鳴らします。呼び鈴を鳴らした後も発表を続けると減点の対象となります。質疑応答時間が終了すると、呼び鈴を2回鳴らしますので、次発表者に速やかに交代してください。

（例）司会：〇〇大学、〇〇チーム発表をお願いします。

計測開始→発表時間終了（呼び鈴1回）→質疑応答時間終了（呼び鈴を2回）→次発表者に交代

● 準備機材

会場では次のものを準備いたします：

液晶プロジェクタ、接続ケーブル（ミニ D-sub15 ピン端子）、PC 用 AC 電源、レーザーポインタ

発表者は次のものを準備してください：

ノート PC、外部出力接続アダプタ（ミニ D-sub15 ピン端子を持たない PC をご使用の際は必ずご持参ください。極薄型 PC の場合には特にご注意ください。）

◇ 注意事項

- 1.パソコン画面の外部映像出力への切替方法をお手持ちのパソコンのマニュアル等によりご確認ください。
- 2.パソコンの接続・モニタ切替・操作等はすべて発表者側で行っていただきます。
- 3.パソコンの起動（あるいはスリープ状態の解除）前に液晶プロジェクタと接続しておかないと映像出力が認識されない機種（Mac OS 機の一部等）がありますので、操作方法をご確認ください。
- 4.パソコンのトラブルによる発表時間の延長は認めません。
- 5.スピーカー等による音声の接続は行いません。
- 6.発表中にパソコンの画面が消えないよう電源や省電力機能の設定をご確認ください。

● お願い

- ・技術発表会で使用するパソコンとプロジェクタの接続チェックについて、CanSat 部門に関しては 12:15-12:45 まで福祉センター大ホールにて確認して頂いてかまいません。ロケット部門に関しては、セキュリティの関係上、事前チェックを行いませんのでご了承ください。
- ・各部門において発表順が1番目、2番目までのチームの方にはお願いです。CanSat 部門の方は 12:45 までにパソコンを切替器へ接続して下さい。ロケット部門の方は、開会式終了後、生きがい活動室へ移動してからパソコンを切替器へ接続して下さい。
- ・次発表者の方は発表が終わる前までにノート PC を切替器へ接続し、次発表者席にて待機してください。また、発表終了後は速やかにノート PC を撤収してください。

3. 審査方法

審査は当実行委員会が依頼する方々で行います。プレゼンテーションの評価は点数制とし下記の項目を中心に評価を行います。気象条件により競技が実施できない場合は、プレゼンテーションの評価を基に各競技の順位を決定します。

【技術評価】（6項目）

- ・アイデアが独創的であるか
- ・設計が妥当であるか（試射の結果）
- ・安全に配慮した設計であるか（墜落や紛失の対策）
- ・技術的に高度なことにチャレンジしているか
- ・製作は丁寧にできているか
- ・試験は十分に行っているか

【プレゼン評価】（4項目）

- ・発表態度（声の大きさ。聴衆に向かって話す。）
- ・わかりやすく説明しているか
- ・発表は時間内か
- ・質疑には適切に答えられたか

4. 審査員

審査員は技術専門家で構成する。今後調整を行い、審査員を決定する。